

新型コロナウイルス感染症研修会—家庭における感染対策

家庭における感染

- 家族に感染者が発生すると二次感染が起こりやすい
 - 配偶者（夫または妻）は、それ以外の家族に比べて2.3倍感染しやすい

3密（密閉、密集、密接）の回避

- “密”の回避ができないときは
 1. 密閉+密集+密接 → マスクをつける
 2. 密集+密接 → 換気をする、大声で話すのを控える
 3. 密閉 → 距離をとる

家族に感染者が発生したときに二次感染を防ぐには

- 症状が出現した人の部屋を別にする（自宅隔離）
- 医療機関を受診するとき
 - 電話で受診の相談（予約）をする。
 - 病院で訊かれること
 - ① 最初の症状出現日…発熱とは限らない 例) だるさ、咳など
 - ② 症状出現前の行動歴（発症前の平均は約5日）
 - いつ、誰と、どこで、どのくらいの時間、何をした
 - 例) 5日前に、同僚と、〇〇駅の居酒屋で、2時間程度、飲食をした。
- 手を洗う（手指を消毒する）タイミング
 - ドアノブ、電子機器など不特定多数の人が触れるものに触った後
 - 眼、鼻、口に触る前
 - 外出から帰ってきたとき
- 頻繁に触れるところを消毒する
 - 新型コロナウイルスは、段ボールで24時間、プラスチック上では3日程度生存している。
 - 消毒薬は、エタノール、次亜塩素酸ナトリウム、界面活性剤などを使用する。
 - 経済産業省 NITE のウェブサイトにも有効な住居用洗剤の一覧が公表されている。

重症化リスクの高い人と会うとき

- 会う前に自分の体調を確認し、不調なら延期する。
- 心配ならば会食などのマスクを外す機会を作らない。
- 外から持ち込まないように手を洗う。